

のうせい 佐用

農業委員会
だより

第24号

平成24年5月5日発行

佐用町農業委員会

TEL 0790-82-0667 (農林振興課)
FAX 0790-82-0017

ちくさ川



お兄さん、お姉さんよろしくね

(徳久小学校)

新1年生が、高学年の
みんなと歓迎遠足。
桜を見上げながら、
お兄さんお姉さんを
見上げながら。
そしてお昼には、輪になっ
ておいしくお弁当を食べま
した。

主な記事から

- ☆ 新体制、会長の挨拶
..... 2
- ☆ 委員紹介と担当地区の紹介
..... 3
- ☆ 無断転用等について
..... 4

現状の農業を想う

佐用町農業委員会会長



祖 開 正 平

そのことが厳しい現状下にあると思います。

佐用町は4町合併してから6年7ヶ月経過する中で3月7日に、この度の改選で委員20名による第79回佐用町農業委員会が開会されました。

新体制をもって今後の任期3カ年間のいろいろな変化する農業情勢に対応すべく努力する所存でありますのでよろしくお願い申し上げます。

平成21年8月の本町の大災害は忘れることのできない大惨事でありました。また、昨年3月11日の東日本大震災や紀伊半島地域での甚大な災害が発生しました。9月の台風12号及び15号による大水害を回想するとき、自然の猛威と地域における災害対応力を再認識し、災害から一日も早い復旧と復興を行政は目指しているところであります。

農業は大切な資産であり農地を守ることは大事なことでありますが、

中山間地域の辺地では、集落内の高齡化、過疎化等で衰退が進む一方、有害鳥獣被害が拡大し農地が遊休農地から耕作放棄地と拡大が拡大して従来の農地が農地で無くなっている現実があります。

この基本的なことが困難とも言えます。しかし農地は営農活動や食生活の上で重要なのもちろんのこと、水害を防ぐ保水能力や生態環境、景観形成といった面においても重要な役割を持っています。私たちの生活にとつて、欠かすことができない、限りあるかけがいのない資源だといえます。

一度荒れてしまうと、耕作できるもとの状態に戻すためには大変な手間と労力が必要となります。

大切な農地を、次の世代に引き継いでいくためにも、農地を有効に活用しなければなりません。

『所有者及び耕作者は農地を守る』『行政は農業を支援して農地を守る』

このような現況下で21年12月に新しい農地制度が改正されました。その主となる内容は『耕作者による所有』から『農地の有効的な利用の促進』を図り、さらに『農地の権利を有する者の適正な利用』が義務付けられました。

- 1・農地の減少を食い止め、農地の確保を図る。
- 2・農地を貸しやすく、借りやすくする。
- 3・農地の効率的な利用を図る。

等で、農地の権利移転関係と農地からの他の地目への転用、無断転用関係等を厳しくした改正内容にあります。これにより食料の安定供給の確保をめざしています。

農業委員会組織は町行政機関であるゆえに農業に関する行政委員会として設置され、農地の保全、担い手農家の促進また、農業振興の推進の事項について町に対し要望活動に取り組むことが責務と考えています。

今後共、委員会に対するご理解とご協力を賜りますことお願い申し上げます。ご挨拶いたします。

佐用町農業委員会の紹介

農業委員会とは

農業委員会は、地方自治法によって市町村に設置が義務付けられ、選挙で選ばれた委員と、議会及び農協から推薦された委員で構成された行政委員会です。「農業委員会等に関する法律」に基づいて運営されます。

農業委員会の仕事

農地の売買、貸し借りに関する手続き、農地の転用に関する手続きや農業の有効利用など地域農業振興を図ること。また、意見を公表したり、他の行政庁に建議をします。

農業委員会の組織

委員会の組織は委員数20名で構成しており、その内訳は選挙15名、農協推薦1名、議会推薦4名となっています。

農業者の利益代表機関として、農政の重大さ、厳しさを認識し、地域の農業の発展に努めていますので、農業にかかわるご質問を、お気軽にご相談ください。

委員と担当地区は次のとおりです。

- ① 名前
- ② 住所
- ③ 電話番号
- ④ 担当地区

※議席順で掲載



①藤木春美
②佐用町上石井383番地2
③85-0280
④若洲・奥海・水根・青木・上石井・峠・中土居・大船・中ノ原・海内・桑野



①前田義弘
②佐用町口金近165番地
③82-3262
④口金近・奥金近・口長谷・奥長谷・宗行・横坂



①大谷和廣
②佐用町庵626番地2
③83-2963
④庵・平福・延吉



①腰前正好
②佐用町東徳久751番地
③78-1589
④町内全域



①祖開正平
②佐用町上月89番地
③86-0726
④目高・寄延・仁位・早瀬1・早瀬2・上上月・中上月・下上月・金屋



①保田 實
②佐用町皆田281番地
③87-0151
④田和・才金・金子・桜山・本郷・大垣内・皆田・福吉・南中山・来見



①長田政俊
②佐用町櫛田1243番地17
③88-1280
④家内・久崎・櫛田・小赤松・大酒



①押田泰博
②佐用町西河内263番地
③84-0550
④西河内・甲大木谷・乙大木谷・仁方・福沢



①笹谷 彰
②佐用町円應寺470番地
③82-2953
④円應寺・大願寺・山田・西山・山王・上長尾・下長尾・五反田・本位田甲・本位田乙



①衣本利美
②佐用町山脇808番地
③82-2392
④新町・栄町・駅前・秀谷・吉福・上町・中町・川原町・真盛・柴谷・山脇・山平・大坪



①森崎文和
②佐用町米田368番地
③78-0066
④多賀・中島・米田・安川・小山・土井・宝蔵寺・下徳久の一部



①舟引進八
②佐用町乃井野1420番地
③79-2254
④真宗・志文・春哉・徳平・乃井野・西市・田此



①直木敏之
②佐用町三日月832番地
③79-3546
④茶屋・三日月・湯小・中村・仁増・鎌倉・大内谷・添谷



①坂口和雄
②佐用町円光寺647番地4
③88-0718
④西新宿・大日山・円光寺・下秋里・上秋里



①祐保俊彦
②佐用町西大畠1752番地
③86-0048
④西大畠・小日山・力万・須安・宇根



①盛崎 務
②佐用町久崎223番地2
③88-0041
④町内全域



①藤東義澄
②佐用町三ツ尾261番地
③79-3490
④新宿・島脇・久保・廣山・弦谷・三原・三ツ尾・東大畑・西大畑



①江見勝二
②佐用町大畠289番地2
③84-0327
④末包・東中山・大畠・豊福・平谷・淀



①中尾正俊
②佐用町下徳久1013番地8
③78-0789
④下徳久(上・下)・林崎・東徳久・西徳久・平松



①阿曾則康
②佐用町下三河79番地3
③77-0338
④漆野・西下野・下三河・中三河・上三河・河崎・船越

※※ご存知ですか※※

無断転用は

罰則金300万円

【農地法第67条】
◇農地を、農地以外の目的に使用するときは、必ず

農業委員会

にご相談を

一、違反転用に対する処分

(農地法第51条)

処分の対象

- ① 無許可転用者又はその一般承継人
- ② 許可条件違反者
- ③ ①または②からの工事請負人又はその下請人

④ 詐欺等の不正な手段により許可を受けた者

二、処分内容及び処分内容

- ① 許可の取消
- ② 許可条件の変更・付加
- ③ 工事等の停止命令
- ④ 原状回復その他の違反是正命令

三、罰則

- ① 3年以下の懲役又は300万円以下の罰金(農地法第64条)

無許可転用者、詐欺等不正な手段で許可を得た者、是正命令に違反した者
② 1億円以下の罰金
(農地法第67条)

法人の代表者又は法人若しくは人の代理人、使用人その他の従業者がその法人又は人の業務又は財産に関し、無許可転用、不正手段による許可、是正命令違反したときは、法人に対しても罰金を科する。

農業者年金受給者の皆様へ

◆現況届提出のお願い◆

6月30日までに

農業委員会に提出を

現況届は、年金受給権者の方が年金を受給する資格があるか否かについて、毎年1回確認するものです。
届出の用紙は、該当者に5月末日ごろに、年金基金より届きます。

◇詳しいことは農業委員会へ連絡ください。

○佐用町農業委員会

☎82-0667

◆農業者年金に

加入しましょう

あなたの老後生活の備えは十分ですか?
老後の備えは、国民年金プラス農業者年金が基本です。

全国農業新聞

◇農業者の視点で農業者年金をはじめ、暮らしに役立つ情報をお届けします。

- ◎発行日 毎週金曜日(月4回)
- ◎購読料 月額600円(税込)
- ◎発行元 全国農業会議所
- ◎全国農業新聞を読んで、農業者年金を上手に受給しましょう。

※購読の申し込みは『佐用町農業委員会』へお気軽にご連絡ください。

農業委員会総会は、

原則として、**毎月20日**です。

許可申請締切日

◆農地に関する許可申請の締め切りは、**毎月末**です。

6月の委員会分については、**5月31日(木)**が締切日です。

編集後記

5月の薫風も、さわやかな好季節となってきました。
3月の任期満了による改選で20名が農業委員として活動することになりました。今後3年間よろしくお願ひいたします。又、広報委員会委員として8名の委員が農業委員会活動など、制度等のお知らせをしたいと思ひます。

農業をとりまく環境は、年々厳しくなっていますが優良な農地を守り活用していくことに努力して行きたいと考えています。

編集委員長

森崎文和

編集委員会

委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
森	衣	江	祐	坂	阿	直	舟
崎	本	見	保	口	曾	木	引
文	利	勝	俊	和	則	敏	進
和	美	二	彦	雄	康	之	八

